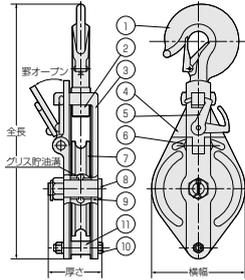


滑車取扱説明書

このたびは、コンドーテックの滑車をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
滑車を安全にお使いいただくために、品質・性能には十分注意し製作していますが、取扱い方を誤りますと重大な事故の原因になりますので、次の事項を守っていただき、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

1. 構造

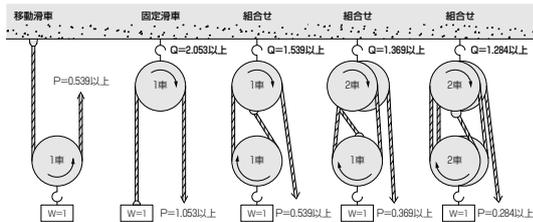


No.	部品名
1	フック (オーフ)
2	丸ナット
3	枠
4	側板
5	止フック
6	蛙又ピン
7	シーブ
8	ピン
9	ブッシュ
10	ボルト
11	コロ (綱止)

2. 滑車の使用方法

■滑車の使用方法

滑車には、固定滑車および共に移動する移動滑車との組み合わせで使用される場合があります。使用方法により固定滑車にかかる荷重が異なりますので、図を参考に滑車を選択してください。



組合せ滑車	引く力 P	固定滑車にかかる力 Q
1車	1.053W 以上	2.053W 以上
1車と1車	0.539W 以上	1.539W 以上
1車と2車	0.369W 以上	1.369W 以上
2車と2車	0.284W 以上	1.284W 以上
2車と3車	0.233W 以上	1.233W 以上
3車と3車	0.199W 以上	1.199W 以上
3車と4車	0.174W 以上	1.174W 以上
4車と4車	0.156W 以上	1.156W 以上
4車と5車	0.142W 以上	1.142W 以上
5車と5車	0.131W 以上	1.131W 以上
5車と6車	0.122W 以上	1.122W 以上
6車と6車	0.115W 以上	1.115W 以上

(シーブ・ピン磨耗およびロープの湾曲等損失を5%とする)
 C - 損失係数 $C = 1/1.05 \approx 0.95$
 W - 吊り上げ荷重 $W = (CP(1 - C^n))/(1 - C)$
 P - 引く力 $P = W(1 - C)/(C - C^n)$
 Q - 固定滑車にかかる荷重 $Q = W + P$
 N - ロープの数

実際にはその他にワイヤロープ、移動滑車、吊り上げ器具等の重量もプラスされますのでご注意ください。

3. 使用上の注意事項

- ・使用前に滑車の点検を行い、各部に変形・摩耗等がある場合には、ただちに使用を中止し、新品と交換してください。
- ・滑車を分解・改造もしくは他の用途に使用しないでください。
- ・使用荷重以下で使用してください。
- ・衝撃荷重をかけないでください。地切り及び着地は、思いがけないオーバーロードが発生しますので注意してください。
- ・使用するロープ径は所定のロープ径を使用してください。
- ・滑車をひねるような力が加わるような状況で使用しないでください。
- ・使用する際には、必ず蝶番を閉じてカギをかけてください。
- ・シーブにはグリスを含有させていますが、定期的にグリスを注入してください。グリスの無い状態で使用しますと焼き付きを起こして破損の原因となります。
- ・溶接作業でのアース代わりに使用しないでください。
- ・雨露にさらしたり、湿気のある場所へ放置したりしないでください。
- ・水中及び冠水状態での使用は、使用荷重が大きく減少しますのでご注意ください。
- ・熱影響を受ける環境や薬品等を用いる環境で使用しないでください。
- ・作業時は素手を避け、手袋等の保護具を使用してください。
- ・使用中に異常を感じた場合にはただちに使用を中止してください。

4. 点検と廃棄

- ・各部材にキズや亀裂が無いこと、5%程度の摩耗が無いことを確認してください。
- ・各部に変形、腐食や摩耗等がある場合には新品と交換してください。
- ・ボルト、ナット、リベット等に緩みが無いことを確認してください。
- ・シーブがスムーズに回転することを確認してください。



コンドーテック株式会社

〒550-0024 大阪府大阪市西区境川12丁目2番90号
 TEL 06 (6582) 8411 FAX 06 (6582) 8418
 URL: <http://www.kondotec.co.jp>